

建設課長の仕事宣言！

建設課長 佐藤 晃一

①重点施策項目名	生活道路の整備を行います
②目標値	事業進捗率（事業費ベース） 〔令和元年度〕 現状値 19% ⇒ 令和元年度末 42% 〔後期基本計画期間〕 現状値 1% ⇒ 令和2年度 78%
③今年度の取組方針	市道 田代大官町・萱方線及び市道 轟木・衛生処理場線の道路改良事業の推進を図ります。
④今年度の取組結果	市道田代大官町・萱方線については、土地所有者などの関係者と交渉を重ね、事業用地の一部については売買契約の締結に至っております。 また、歩道が狭小である旧市営萱方アパート跡地の付近で、交通安全対策の効果を発揮するため、一部の歩道整備（道路改良工事）を実施しました。 市道轟木・衛生処理場線においても、継続的に事業用地の取得交渉に努め、一部については売買契約の締結に至っております。当該路線では、接続する県道中原鳥栖線との市道取付け区間の施工を佐賀県に委託し、6月に工事が完了しております。
⑤数値目標の結果	事業進捗率（事業費ベース） 〔令和元年度目標〕 令和元年度末 42% 〔令和元年度結果〕 令和元年度末 27%
⑥成果と課題（次年度に向けて）	市道田代大官町・萱方線及び市道轟木・衛生処理場線における、事業用地の取得や物件補償等の交渉に努めたものの、目標の事業進捗に至ることができなかったため、次年度も引き続き、地権者等との丁寧かつ粘り強く交渉に取り組んで参ります。

◇所管部長の指示

市民の安全・安心に寄与する各道路改良事業については、地権者の皆さまのご理解、ご協力が必要不可欠であり、丁寧な説明に努め、着実に推進していくこと。

建設課長の仕事宣言！

建設課長 佐藤 晃一

①重点施策項目名	空家対策を推進します
②目標値	助言・指導等により除却に至った空家数（延べ） 〔令和元年度〕 現状値 41戸 ⇒ 令和元年度末 48戸 〔後期基本計画期間〕 現状値 7戸 ⇒ 令和2年度 30戸
③今年度の取組方針	適切な管理が行われていない空家等が防災、衛生、景観等の市民の生活環境に深刻な影響を及ぼしており、市民の生命・身体・財産の保護、生活環境の保全、空家等の利活用を促進するため、空家等対策協議会の意見を頂きながら、空家等対策計画に基づき本市の空家等対策を推進していきます。
④今年度の取組結果	<ul style="list-style-type: none"> ○専門家等による空家等対策協議会を今年度3回開催し、意見を伺いながら空家対策の推進を図りました。 ○空家等の適切な管理を促進させるため、空家等に該当することが見込まれる物件の調査を実施し、空家等の状況の把握に努めました。また、相続登記や建物の管理等、空家等の適切な管理に関する相談会を、法律や建築などの専門家団体との連携を図り開催しました。 ○空家等の除却又は活用を促進させるため、空家解体除却費補助金の交付や空家バンク制度の周知を行いました。 ○空家等のうち特に建物の老朽化が著しい等の状態にあると認められる4件の物件を特定空家等として認定し、所有者などに対し状況の改善を図られるよう助言・指導を行いました。また、昨年度に特定空家として認定し、是正措置の勧告を行った物件で改善に至らなかったものについて、勧告の内容に基づき是正措置が講じられるよう助言・指導を行いました。
⑤数値目標の結果	助言・指導等により除却に至った空家数（延べ） 〔令和元年度目標〕 令和元年度末 48戸 〔令和元年度結果〕 令和元年度末 52戸
⑥成果と課題（次年度に向けて）	これまでに特定空家に認定した物件について、17件のうち14件が改善に至っています。改善に至っていない物件への対応について、引き続き、空家等対策協議会で意見を聞きながら対策を検討していきます。

◇所管部長の指示

空家等については、着実な推進が図られているところであるが、未対応案件もあることから、改善に向けた取組を進めること。